

2024(令和6)年 1月11日

報道関係者 各位

松山大学
(全3枚送信)**避難中のジャーナリストがパレスチナ・ガザ地区の現状を語る
経済学部学術講演会 国際フォーラム 開催**

1月16日(火) 14時15分より 本学文京キャンパス2号館221番教室にて

松山大学経済学部では、ジャーナリストであり、人道支援団体 International Networking for Humanitarian (INH) 創設者ムハンマド・フセイン氏をオンライン (Zoom) でお招きし、パレスチナ・ガザ地区の人道状況についてお話しいただきます。



2023年10月7日のハマースによるイスラエル襲撃以降、ガザでは同国の報復攻撃により22,000人以上の死者が出ており、そのうち2/3は子どもと女性です(2024年1月2日ガザ保健省)。

ムハンマド・フセイン氏は12年以上にわたりガザに住んでいましたが、戦況の悪化により、昨年11月13日に同地を脱出し、現在は母国インドネシアに一時帰国されています。本講演会では、「10月7日以前・以後」をテーマにガザの状況についてお話しいただきます。また、ご講演に先立ち、本テーマの基礎となるパレスチナ/イスラエルの歴史について、中東研究者でありヨルダン川西岸地区渡航経験もある本学経済学部教授 岩崎 真紀(いわさき まき)が短い講義

を行います。講演会後半には、質疑応答やオープン・ディスカッションを行う予定です。

学内担当 経済学部経済学科教授 岩崎 真紀(いわさき まき) コメント

現在、ガザの人々が置かれている危機的な状況については、国連や主要国首脳が発信するのみならず、多くの国で民衆による大規模な反戦デモが行われるなど、世界が注視しています。日本ではこの問題を「遠い国の出来事」と思っている人が多いかもしれませんが、しかし、1973年オイルショックの契機は第4次中東戦争であり、それが日本や世界に及ぼした甚大な影響だけをみても、中東と日本が無関係ではないことが分かります。本講演会では、講演者のみならず聴衆にも外国にルーツがある方々をお迎えし、日本語と英語でパレスチナの歴史やガザの現状についてインタラクティブに学びます。本学学生だけでなく、愛媛に住むさまざまな方々が、国際情勢やグローバル化、多文化共生を実感できる機会になればと思います。

経済学部学術講演会 国際フォーラム 開催概要

日時：2024年1月16日(火) 14時15分~16時15分

会場：松山大学 文京キャンパス 2号館2階 221番教室

題目：「今、パレスチナで何が起きているのか？」

講演者：ジャーナリスト ムハンマド・フセイン氏 (オンライン登壇)

言語：日本語・英語

【このリリースについてのお問い合わせ】

松山大学 教務部教務課(経済学部担当) TEL:089-926-7137

<学内地図>



What is really going on in **Palestine**?

ماذا يحدث حقاً في **فلسطين**؟

今、パレスチナで 何が起きているのか？

ゲスト
インドネシア出身ジャーナリスト
ガザ在住歴12年以上、母国からオンラインで参加
Journalist from Indonesia, having lived in
Gaza for more than 12 years, participating
online from Indonesia

ムハンマド・フセイン氏
Mr. Muhammad Husein



2024. 1. 16 Tue. 14:15-16:15

松山大学 2号館 2階 221 教室

Room No. 221, Buil. No. 2, Matsuyama Univ.

言語：日本語、英語（通訳有） Language: English and Japanese

入場無料、途中入退出可、要事前申込（ただしやむを得ず申込みなかった場合も原則としてご参加いただけます）

No charge, Free access, Prior application is required

申込先 Registration : Website or Fax



FAX

089-923-8920

※ Faxの場合のみ

右の情報を

お送り下さい。

・代表者氏名

・所属

・参加人数

・Fax or Email

・経済学部学術

講演会参加希望



※車での来場不可

3 / 3※No private car is allowed

問合せ先 Contact

松山大学教務課経済学部担当

Academic affairs division,
Matsuyama University

Email: mu-kyomu@matsuyama-u.jp

Tel: 089-926-7137

主催 Sponsored by 松山大学経済学部

Faculty of Economics, Matsuyama University